

平成26年度

事業報告書

社会福祉法人 浜松市社会福祉事業団

# 目 次

I	事務局（法人本部）	1
II	平成26年度事業実績	11
1	概況	12
2	友愛のさと診療所	13
3	療育センター	15
4	子どものこころの診療所	18
5	児童発達支援センター「ひまわり」	19
6	浜松市発達支援広場事業	25
7	生活介護・就労継続支援施設「かがやき」	26
8	就労継続支援施設「はばたき」	28
9	障害者生活介護施設「ふれんず」	29
10	地域活動支援センター「オルゴール」	30
11	身体障害者福祉センター	31
12	障害者体育館・プール	31
13	相談支援事業所「シグナル」	32
14	発達相談支援センター「ルピロ」	34

# I 事務局（法人本部）

## 社会福祉法人浜松市社会福祉事業団概況

平成27年3月31日現在

法人	法 人 名	社会福祉法人浜松市社会福祉事業団				
	所 在 地	浜松市浜北区高菌775番地の1				
	代 表 者	理事長 中津川 林太郎				
	設立認可年月日	平成4年2月19日				
	設立登記年月日	平成4年2月26日				
事業所 1	事 業 所 名	浜松市発達医療総合福祉センター				
	所 在 地	浜松市浜北区高菌775番地の1				
	代 表 者	発達医療総合福祉センター長 平野 浩一				
	開 所 年 月 日	平成4年7月1日				
	構 成 事 業	区	分	施 設 種 別 ・ 名 称	定 員	事 業 開 始 年 月 日
		社 会 福 祉 事 業	第2種	生活介護・就労継続支援施設 「かがやき」	50	平成19年4月1日
				就労継続支援施設 「はばたき」	20	平成19年4月1日
				児童発達支援センター 「ひまわり」	80	平成24年4月1日
				障害者生活介護施設 「ふれんず」	20	平成18年10月1日
				身体障害者福祉センター	—	平成4年7月1日
	相談支援事業所 「シグナル」			—	平成18年10月1日	
	地域活動支援センター 「オルゴール」			15	平成18年10月1日	
	公 益 事 業		療育センター	—	平成4年7月1日	
			友愛のさと診療所	—	平成4年7月1日	
			浜松市地域生活支援事業	—	平成18年10月1日	
			浜松市発達支援広場事業	—	平成21年4月1日	
事業所 2	事 業 所 名	子どものこころの診療所				
	所 在 地	浜松市中区鴨江二丁目11番1号				
	所 長	子どものこころの診療所長 山崎 知克				
	開 所 年 月 日	平成23年9月20日				
	構 成 事 業	区	分	施 設 種 別 ・ 名 称	定 員	事 業 開 始 年 月 日
	公 益 事 業		子どものこころの診療所	—	平成23年9月20日	
事業所 3	事 業 所 名	浜松市発達相談支援センター「ルピロ」				
	所 在 地	浜松市中区鍛冶町100番地の1 ザザシティ浜松中央館5階				
	所 長	発達相談支援センター所長 内山 敏				
	開 所 年 月 日	平成20年6月1日				
	構 成 事 業	区	分	施 設 種 別 ・ 名 称	定 員	事 業 開 始 年 月 日
	公 益 事 業		浜松市発達障害者支援センター事業	—	平成20年6月1日	

# I 事務局（法人本部）

## 1 理事会・評議員会

区 分	開催年月日	出席者数	議 事 内 容
(1) 理事会	第1回 平成26年5月15日(木) 場所：浜松市発達医療 総合福祉センター 文化棟 会議室	6人 (書面表決2人)	決議事項 ア 平成25年度事業報告 イ 平成25年度決算報告 ウ 浜松市外郭団体コミットメント エ 評議員の委嘱
	第2回 平成26年11月26日(水) 場所：浜松市役所 第4 委員会室	5人	決議事項 ア 会計規程の一部改正 イ 平成26年度補正予算 報告事項 ア 平成26年4月から9月までの実績 イ 中期経営計画の進捗状況(改革プラン総括)
	第3回 平成27年3月26日(木) 場所：浜松市役所 第3委員会室	6人	決議事項 ア 会計規程の一部改正 イ 平成26年度補正予算 ウ 組織規程の一部改正 エ 決裁規程の一部改正 オ 職員給与規程の一部改正 カ 職員給与規程施行細則の一部改正 キ 職員退職手当支給規程の一部を改正する 規程の一部改正 ク 準職員就業規程等の一部改正 ケ 会計規程の全部改正 コ 会計規程施行細則の全部改正 サ 契約事務規則の一部改正 シ 資金運用規程の制定 ス 中期経営計画 セ 平成27年度事業計画 ソ 平成27年度予算 タ 評議員の委嘱 チ 施設長等の任命
(2) 評議員会	第1回 平成26年5月13日(火) 場所：浜松市発達医療 総合福祉センター 文化棟 会議室	10人	ア 平成25年度事業報告 イ 平成25年度決算報告 ウ 監事の選任

(2) 評議員会	第2回 平成26年11月19日(水) 場所: 浜松市役所 第4委員会室	11人	ア 平成26年度補正予算 報告事項 ア 平成26年4月から9月までの実績 イ 中期経営計画の進捗状況(改革プラン総括)
	第3回 平成27年3月19日(木) 場所: 浜松市役所 第4委員会室	11人	決議事項 ア 平成26年度補正予算 イ 会計規程の全部改正 ウ 会計規程施行細則の全部改正 エ 資金運用規程の制定 オ 中期経営計画 カ 平成27年度事業計画 キ 平成27年度予算 ク 理事の選任 ケ 監事の選任

## 2 監査

区 分	実施年月日	監査人	監 査 内 容
(1)期末監査	平成26年5月12日(月)	法人監事	平成25年度決算監査及び業務監査
(2)中間監査	平成26年11月11日(火)	法人監事	平成26年度中間監査
(3)指導監査	平成26年10月21日(火)	浜松市 福祉総務課	児童福祉法第46条の規定による平成26年度社会福祉 法人指導監査 児童発達支援センター「ひまわり」

### 3 役員等

理事・監事

(平成27年3月31日現在)

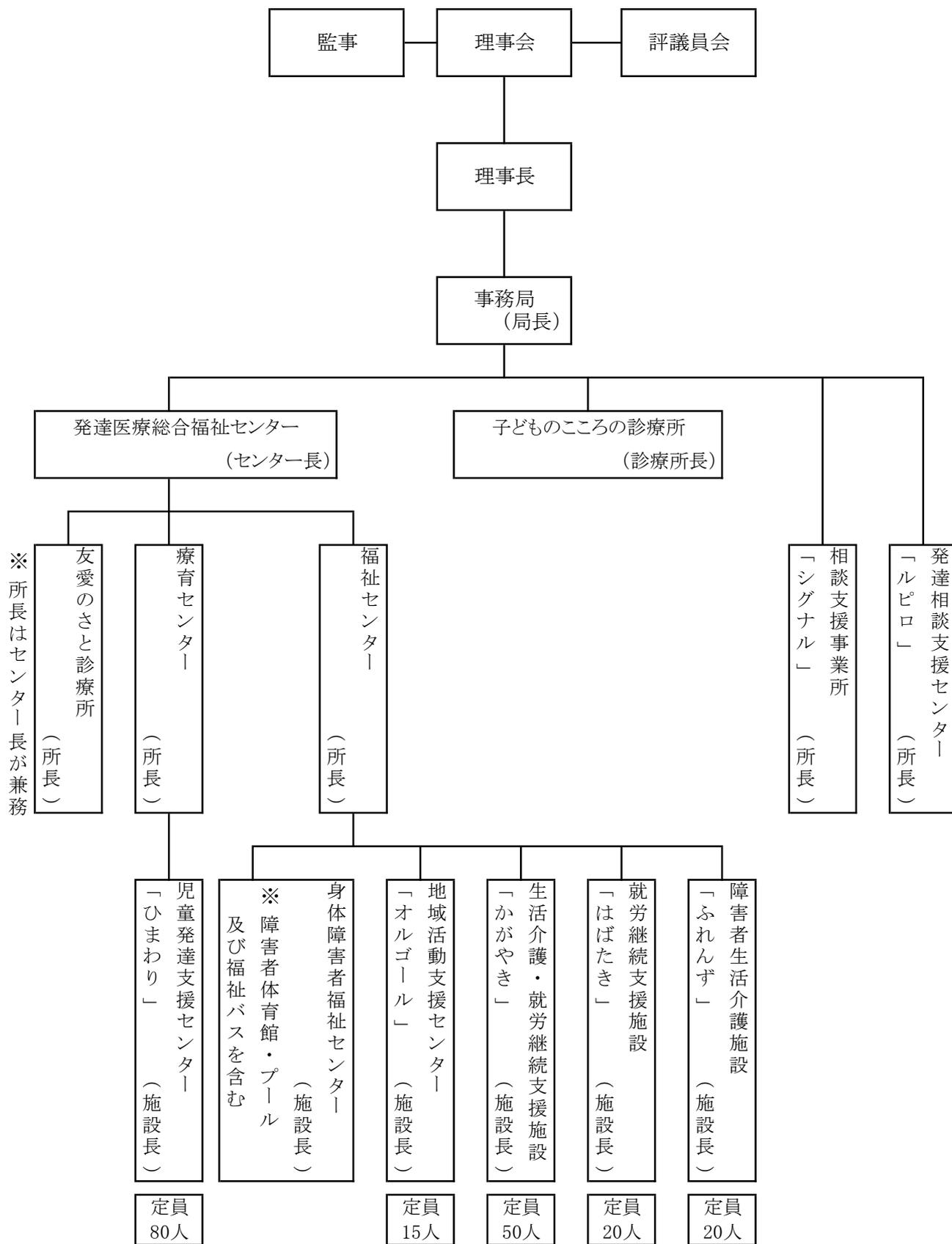
区分	氏名	所属等	当初就任年月日
理事長	中津川 林太郎	社会福祉法人浜松市社会福祉事業団理事長	平成24年4月1日
理事	太田 佳子	浜松市教育委員会教育委員長	平成23年4月1日
理事	滝浪 實	一般社団法人浜松市医師会	平成26年4月1日
理事	二橋 眞洲男	NPO法人浜松市身体障害者福祉協議会理事長	平成21年5月1日
理事	高林 泰秀	浜松市健康福祉部長	平成25年4月1日
理事	山崎 知克	子どものこころの診療所長	平成20年4月1日
理事 6人 (定数6人)			
監事	菅沼 雅也	税理士	平成23年4月1日
監事	湯口 哲世	浜松商工会議所理事	平成26年5月20日
監事 2人 (定数2人)			

### 評議員

区分	氏名	所属等	当初就任年月日
評議員	今西 雅彦	浜松市小児科医会会長	平成25年4月1日
評議員	内山 美知夫	浜松市社会福祉施設協議会副会長	平成25年4月1日
評議員	衛藤 耕太郎	前一般社団法人浜松市歯科医師会理事	平成23年4月1日
評議員	大橋 恭子	施設利用者家族代表	平成26年4月1日
評議員	掛井 直樹	浜松市ボランティア連絡協議会会長	平成26年5月15日
評議員	小泉 一治	静岡県立浜松特別支援学校校長	平成25年4月1日
評議員	澤井 康行	一般社団法人浜松市薬剤師会理事	平成24年5月18日
評議員	武智一信	浜松市民生委員児童委員協議会副会長	平成26年4月1日
評議員	田中 充	浜松市自治会連合会副会長 浜松市東区自治会連合会会長 笠井地区自治会連合会会長	平成23年4月1日
評議員	宮本 健	浜松医療センター小児科医長	平成25年4月1日
評議員	吉田 毅	一般社団法人浜松市浜北医師会理事	平成23年4月1日
評議員	高橋 祥二	浜松市教育委員会学校教育部教職員課主幹	平成25年4月1日
評議員	西原 信彦	浜松市保健所長	平成9年9月1日
評議員 13人 (定数13人)			

※あいうえお順

#### 4 法人組織



5 職員構成

(平成27年3月31日現在)

施設等 職種	事務局長	事務局	発達医療総合福祉センター										子どものこころの診療所	計	
			相談支援事業所 「シグナル」	発達相談支援センター 「ルピオ」	友愛のさと診療所	療育センター	福祉センター					就労継続支援施設 「はばたき」			障害者生活介護施設 「ふれんず」
							児童発達支援センター 「ひまわり」	身体障害者福祉センター	地域活動支援センター 「オールドゴール」	生活介護・就労継続支援施設 「かがやき」	身体障害者福祉センター				
支援員	1	5 (2)	3 (3)	2 (4)	1 (3)		2 (6)	(16)	2 (3)	7 (7)	2 (3)	5 (8)	3 (3)	33 (58)	
医師					3 (9)								2 (7)	5 (16)	
薬剤師								1						1	
保健師		1	3											4	
看護師					4 (1)		1					1 (1)	1 (1)	7 (3)	
臨床心理士			1	4 (3)		5 (5)	(1)						2 (5)	12 (14)	
診療放射線技師					1									1	
臨床検査技師					1									1	
言語聴覚士						3 (1)							3 (1)	6 (2)	
理学療法士						3						(1)		3 (1)	
作業療法士						3 (1)	1							4 (1)	
視能訓練士						1								1	
管理栄養士							(1)							(1)	
保育士			2				10 (18)						1	13 (18)	
計	1	6 (2)	9 (3)	6 (7)	10 (13)	15 (6)	14 (27)	1 (16)	2 (3)	7 (7)	2 (3)	6 (10)	12 (17)	91 (114)	

※ 注1 ( )内の数字は非常勤医師、再雇用職員、準職員及び臨時職員の人数で外書き

※ 注2 産休・育休の代替職員は含まれていない

○ 資格保有者数

社会福祉士		1	5 (1)	2 (1)			(2)		1	2 (2)	1	1	2 (2)	15 (8)
精神保健福祉士				1 (1)									1 (1)	2 (2)
介護福祉士							1 (3)		(2)	1	(1)	4 (4)		6 (10)

※ ( )内の数字は再雇用職員、準職員及び臨時職員の人数で外書き

※ 重複資格保有者を含む

## 6 施設運営重点項目

項目	事業内容																				
(1) 情報公開	利用者が利用しやすい施設となるように、一層透明性のある経営に取り組むため、事業報告書、決算書、監事監査意見報告書を各所に配置し、閲覧できるようにした。 パンフレットのリニューアルやインターネット上のホームページを随時更新し、情報の発信を行った。																				
(2) 個人情報保護	個人情報保護基本方針を各事業所に掲げ、これに基づく利用者個人の権利利益保護のため、個人情報の共有化を図りつつも、適正な取扱いに努めた。																				
(3) 苦情解決	<p>提供するサービスに対する利用者の満足度を高めるため、各事業所に「ご意見箱」を設置した。また、利用者からの意見を随時受け付け、迅速かつ適正な対応を心がけ、利用者個人の権利擁護に努め、利用者が医療・福祉サービスを適切に利用できるようにした。</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tbody> <tr> <td>(ア) 苦情件数</td> <td></td> <td>8件</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">(イ) 苦情区分</td> <td>サービス・接遇に関すること</td> <td>7件</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>1件</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">(ウ) 事業所別件数</td> <td>診療所・療育センター</td> <td>3件</td> </tr> <tr> <td>施設部門</td> <td>4件</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>1件</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">(エ) 解決状況</td> <td>申出者との話し合いにより了解を得て、改善したもの</td> <td>6件</td> </tr> <tr> <td>申立内容に沿って、改善したもの(匿名申立)</td> <td>2件</td> </tr> </tbody> </table>	(ア) 苦情件数		8件	(イ) 苦情区分	サービス・接遇に関すること	7件	その他	1件	(ウ) 事業所別件数	診療所・療育センター	3件	施設部門	4件	その他	1件	(エ) 解決状況	申出者との話し合いにより了解を得て、改善したもの	6件	申立内容に沿って、改善したもの(匿名申立)	2件
(ア) 苦情件数		8件																			
(イ) 苦情区分	サービス・接遇に関すること	7件																			
	その他	1件																			
(ウ) 事業所別件数	診療所・療育センター	3件																			
	施設部門	4件																			
	その他	1件																			
(エ) 解決状況	申出者との話し合いにより了解を得て、改善したもの	6件																			
	申立内容に沿って、改善したもの(匿名申立)	2件																			
(4) 危機管理	利用者の安全・健康を適正に確保するため、危機管理に関する情報を集約する体制づくりを行った。また、事故への迅速かつ適切な初動対応や未然防止を図るため、各種部会・委員会において、情報収集、マニュアル整備や職員向けの研修会の開催等に取り組んだ。																				
(5) 防災体制	防災訓練(総合防災訓練、施設単独訓練)を実施し、総合防災訓練では、災害安否確認システムによる安否コール訓練を実施した。 また、浜松市危機管理課、障害保健福祉課、浜北区振興課と共催により、福祉避難所開設にともなう情報伝達訓練、要援護者移送訓練を実施した。																				

## 7 事業内容

項目	内容																			
(1) 諸規程制定・改廃	法の改正、その他状況の変化に合わせた就業規程等の改正を行った。																			
(2) 事業・会計の統括	事業計画、予算のとりまとめや、事業報告、決算による検証作業や相談、助言を行った。																			
(3) 人事・労務管理	採用、退職、異動等に係る事務手続きを行った。また、顧問社会保険労務士の助言を得ながら、働きやすい職場づくりに努めた。																			
(4) 社会保険・労働保険・給与計算事務	複雑化する社会保険、労働保険制度に適切に対応するため、顧問社会保険労務士へ給与計算事務並びに社会保険・労働保険に関する諸事務を委託した。																			
(5) 職員の福利厚生	<p>ア 被服等貸与 職務上必要な被服等(医療職へは白衣、理学療法士等の職種にはポロシャツ・トレーニングパンツ)を貸与した。</p>																			
	<p>イ 健康管理 法定項目に基いて定期健康診断を実施した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>問診</th> <th>身長</th> <th>体重</th> <th>視力</th> <th>聴力</th> <th>血圧</th> <th>胸X線</th> <th>尿</th> <th>心電図</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>148人</td> <td>148人</td> <td>148人</td> <td>148人</td> <td>148人</td> <td>148人</td> <td>143人</td> <td>148人</td> <td>91人</td> </tr> </tbody> </table>	問診	身長	体重	視力	聴力	血圧	胸X線	尿	心電図	148人	148人	148人	148人	148人	148人	143人	148人	91人	
	問診	身長	体重	視力	聴力	血圧	胸X線	尿	心電図											
	148人	148人	148人	148人	148人	148人	143人	148人	91人											
<p>ウ 予防接種 職員の健康保持及び感染予防対策の一環として予防接種等を実施した。</p> <p>抗体価検査</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>B型肝炎</th> <th>麻疹</th> <th>風疹</th> <th>水痘</th> <th>おたふく</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>48人</td> <td>11人</td> <td>12人</td> <td>10人</td> <td>12人</td> </tr> </tbody> </table> <p>予防接種</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>B型肝炎</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>45人</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	B型肝炎	麻疹	風疹	水痘	おたふく	48人	11人	12人	10人	12人	B型肝炎					45人				
B型肝炎	麻疹	風疹	水痘	おたふく																
48人	11人	12人	10人	12人																
B型肝炎																				
45人																				
<p>エ 浜松市勤労者共済会への加入</p> <p>浜松市勤労者共済会へ加入し、慶弔給付金の受給、各種イベントへの参加、共済会が提携する店舗や施設の利用割引及び宿泊費補助等を受け、福利厚生を実施した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>慶弔給付</th> <th>宿泊費補助</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>件数</td> <td>14人</td> <td>7人</td> </tr> </tbody> </table>	区分	慶弔給付	宿泊費補助	件数	14人	7人														
区分	慶弔給付	宿泊費補助																		
件数	14人	7人																		

## 8 人材育成（職員研修計画）

### 全国社会福祉事業団協議会第37回実践報告・実務研究論文への応募

法人の事業内容を積極的に外部に発信すること、先進的専門的取り組みを行うことにより専門性や創造性を高めること、サービス向上や改善に職員自らが主体的に取り組む力を高めることなどを目的とし、全国社会福祉事業団協議会が実施する「第37回実践報告・実務研究論文」へ8施設9編応募しました。全60編の応募中、相談支援事業所「シグナル」が佳作に入賞しました。

#### 《応募論文》

	所 属	応 募 論 文
1	佳作 相談支援事業所「シグナル」	計画相談の現状と課題 ～児の相談支援の重要性と効率化～
2	療育センター	児童発達支援センターにおける食具使用指導の試み
3	児童発達支援センター「ひまわり」	児童発達支援センターから幼稚園移行への取り組み
4	児童発達支援センター「ひまわり」	肢体不自由児部門における発達段階にあわせた小集団活動について
5	「ふれんず」	重症心身障害者の通所施設の日中活動にスヌーズレンを導入して
6	「かがやき」	問題行動への実践アプローチ ～Sさんの事例から考える～
7	「はばたき」	利用率向上のための取り組みについて
8	子どものこころの診療所	児童虐待におけるアウトリーチ ～精神科訪問看護と相談支援事業～
9	事務局	パソコンを端末とする情報系システムでの業務効率化

## Ⅱ 平成26年度 事業実績

平成26年4月1日～平成27年3月31日

## 平成26年度 事業実績

平成26年4月1日～平成27年3月31日

### 1 概況

#### (1) 指定管理事業(延べ利用人数)

項 目	単位	平成24年度 実績	平成25年度 実績	平成26年度 計画	平成26年度 実績	対前年度比
友愛のさと診療所	人	28,518	27,454	26,220	29,933	109.0%
【新規】医療型特定短期入所	人	—	—	213	247	—
療育センター	人	3,850	4,507	2,732	4,937	109.5%
子どものこころの診療所	人	11,337	15,930	17,000	19,234	120.7%
児童発達支援センター「ひまわり」	人	18,578	18,736	18,430	20,225	107.9%
生活介護・就労継続支援施設「かがやき」	人	12,633	12,731	12,640	12,702	99.8%
就労継続支援施設「はばたき」	人	3,918	4,828	4,800	5,062	104.8%
障害者生活介護施設「ふれんず」	人	5,060	4,932	5,100	4,956	100.5%
身体障害者福祉センター	人	1,923	2,175	2,390	2,000	92.0%
障害者体育館・プール	人	20,110	20,299	20,100	19,931	98.2%
福祉バス	人	2,438	2,776	1,960	2,635	94.9%
相談支援事業所「シグナル」	人	6,445	8,272	6,129	11,593	140.1%
合 計	人	114,810	122,640	117,714	133,455	108.8%
指 定 管 理 料 収 入	円	368,394,000	316,218,000	270,310,000	270,310,000	85.5%
利 用 料 金 収 入	円	639,002,105	639,002,105	724,552,000	759,469,502	118.9%

#### (2) 受託事業

項 目	単位	平成24年度 実績	平成25年度 実績	平成26年度 計画	平成26年度 実績	対前年度比	
地域活動支援センター「オルゴール」	延べ人数	人	3,582	3,766	3,617	3,773	100.2%
浜松市発達支援広場(浜北・天竜区)	組数	組	754	648	700	749	115.6%
浜松市発達支援広場(中区)	組数	組	703	700	700	777	111.0%
浜松市発達支援広場(施設型)	組数	組	164	151	75	92	60.9%
日中一時支援事業 (卒園児夏休み預かり)	延べ人数	人	209	136	—	—	—
日中一時支援事業 (放課後預かり)H25.9月～	延べ人数	人	—	237	431	456	192.4%
発達相談支援センター「ルピロ」	支援件数	件	3,395	5,645	4,398	5,281	93.6%
保育所等巡回支援事業	延べ件数	件	—	201	—	192	95.5%
家庭訪問等個別支援事業	延べ件数	件	—	7	—	12	171.4%

## 平成26年度 事業実績

平成26年4月1日～平成27年3月31日

### 2 友愛のさと診療所

項目		単位	平成24年度 実績	平成25年度 実績	平成26年度 計画	平成26年度 実績	対前年度比	
診療実人数		人	2,690	2,471	—	3,039	123.0%	
新患患者数		人	600	477	570	699	146.5%	
診療科別	精神科	診療実日数	日	245	244	244	244	100.0%
		診療延べ人数	人	16,095	13,194	14,236	14,896	112.9%
		1日平均	人	65.7	54.1	58.3	61.0	112.8%
	小児科	診療実日数	日	245	244	244	244	100.0%
		診療延べ人数	人	11,641	13,335	11,180	14,124	105.9%
		1日平均	人	47.5	54.7	45.8	57.9	105.8%
	整形外科	診療実日数	日	23	24	24	23	95.8%
		診療延べ人数	人	298	334	304	339	101.5%
		1日平均	人	13.0	13.9	12.7	14.7	106.0%
	耳鼻咽喉科	診療実日数	日	23	24	23	24	100.0%
		診療延べ人数	人	103	151	100	145	96.0%
		1日平均	人	4.5	6.3	4.4	6.0	95.9%
	眼科	診療実日数	日	31	40	40	39	97.5%
		診療延べ人数	人	381	440	400	429	97.5%
		1日平均	人	12.3	11.0	10.0	11.0	100.0%
合計		診療延べ人数	人	28,518	27,454	26,220	29,933	109.0%
利用料金（医業収入）		円	163,237,765	156,301,057	165,810,000	175,138,783	112.1%	
1人あたりの平均単価		円	5,724	5,693	6,324	5,851	102.8%	
インターク面接（シグナル再掲）		件	584	453	520	714	157.6%	

投薬	処方箋による調剤	院内	枚	110	104	80	85	81.7%
		院外	枚	4,521	4,411	4,300	5,482	124.3%
合計		処方枚数	枚	4,631	4,515	4,380	5,567	123.3%

各種検査	X線検査	延べ件数	件	125	123	150	122	99.2%
	脳波検査	延べ件数	件	86	101	100	94	93.1%
	聴性脳幹反応検査	延べ件数	件	21	13	30	1	7.7%
	聴力検査	延べ件数	件	25	52	15	49	94.2%
	言語発達検査	延べ件数	件	61	83	100	25	30.1%
	腹部超音波検査	延べ件数	件	3	1	5	3	300.0%
	血液検査	延べ件数	件	190	230	200	181	78.7%
	尿検査	延べ件数	件	45	25	50	34	136.0%
合計			件	556	628	650	509	81.1%

項目		単位	平成24年度 実績	平成25年度 実績	平成26年度 計画	平成26年度 実績	対前年度比	
集団指導	早期支援グループ	実施回数	回	76	82	80	80	97.6%
		延べ人数	人	300	528	300	499	94.5%
		1回平均	人	3.9	6.4	3.8	6.2	96.9%
心理支援グループ	実施回数	回	107	85	95	83	97.6%	
	延べ人数	人	791	742	650	712	96.0%	
	1回平均	人	7.4	8.7	6.8	8.6	98.9%	
ピアクラブ	実施回数	回	41	41	43	43	104.9%	
	延べ人数	人	313	412	350	434	105.3%	
	1回平均	人	7.6	10.0	8.1	10.1	101.0%	
学童期吃音児への小集団支援	実施回数	回	7	6	7	7	116.7%	
	延べ人数	人	31	46	70	46	100.0%	
	1回平均	人	4.4	7.7	10.0	6.6	85.7%	
合計		延べ人数	人	1,435	1,728	1,370	1,691	97.9%

項目		単位	平成24年度実績	平成25年度実績	平成26年度計画	平成26年度実績	対前年度比	
個別指導	理学療法	訓練実日数	日	245	244	244	244	100.0%
		実人数	人	216	245	—	262	106.9%
		延べ人数	人	3,801	4,310	3,600	4,537	105.3%
		1日平均	人	15.5	17.7	14.8	18.6	105.1%
	作業療法	訓練実日数	日	245	244	244	244	100.0%
		実人数	人	377	431	—	426	98.8%
		延べ人数	人	3,450	3,663	3,300	3,565	97.3%
		1日平均	人	14.1	15.0	13.5	14.6	97.3%
	言語聴覚療法	訓練実日数	日	245	244	244	244	100.0%
		実人数	人	335	357	—	321	89.9%
		延べ人数	人	2,024	2,134	2,400	2,248	105.3%
		1日平均	人	8.3	8.7	9.8	9.2	105.7%
視能訓練	訓練実日数	日	216	224	244	218	97.3%	
	実人数	人	206	241	—	279	115.8%	
	延べ人数	人	522	683	700	697	102.0%	
	1日平均	人	2.4	3.0	2.9	3.2	106.7%	
臨床心理	訓練実日数	日	245	244	244	244	100.0%	
	実人数	人	1,686	1,461	—	1,601	109.6%	
	延べ人数	人	9,640	6,930	8,000	7,045	101.7%	
	1日平均	人	39.3	28.4	32.8	28.9	101.8%	
合計		実人数	人	2,820	2,735	—	2,889	105.6%
		延べ人数	人	19,437	17,720	18,000	18,092	102.1%

### 新規 医療型特定短期入所事業(日中)

平成26年4月事業開始 【根拠法令等:障害者総合支援法第5条8項】

利用定員	1日2名
主たる対象	医療的ケアの必要な重症心身障害児
サービス提供日	月曜日から金曜日(友愛のさと診療所開業日)
サービス提供時間	9:00~17:00

項目		単位	平成24年度実績	平成25年度実績	平成26年度計画	平成26年度実績	対前年度比
医療型特定短期入所 (いちごショート)	開所日数	日	—	—	213	244	—
	契約者数	人	—	—	—	22	—
	延べ人数	人	—	—	213	247	—
	1日平均	人	—	—	1.0	1.0	—
	利用料金	円	—	—	4,795,000	6,656,516	—

平成26年度から常勤医師が1名増員したことにより、新患者が前年度と比べ大幅に増加し、診察までの待機期間の減少につながっています。診療件数は、各科とも昨年度と同程度かやや上回っています。各種検査では、腹部超音波検査と尿検査以外は、前年度より僅かに減少しましたが、ほぼ前年度と同様の結果となっています。心理は、常勤心理士の出向や非常勤心理士2名の退職により、上半期では個別指導件数が減少しましたが、新規採用心理士の稼働率の上昇に伴い、12月以降は昨年度実績を上回っております。リハビリ部門では、作業療法は、人工数の減少により、延べ人数が減少となりました。理学療法は、施設部門への療育支援が減ったことにより予約枠が増え延べ件数は増加しています。言語聴覚療法は、今年度は常勤職員が3名の体制となったため、昨年度より延べ人数は増加となりました。視能訓練では、平成26年度より児童発達支援センター「ひまわり」に在籍する児を対象に声を掛けさせていただき、希望者39名に対して視能評価を実施し延べ人数の増加につながっています。集団指導では、早期支援グループは上半期の登録者が前年度よりも減少したこと、台風などによる回数の減少により延べ人数が減少しました。ピアクラブは、登録者が増加したことにより延べ人数も増加しました。

平成26年度より新規事業として開始した「医療型特定短期入所事業」は、徐々に契約者数が増え、利用延べ人数も増加し計画件数を超える結果となりました。

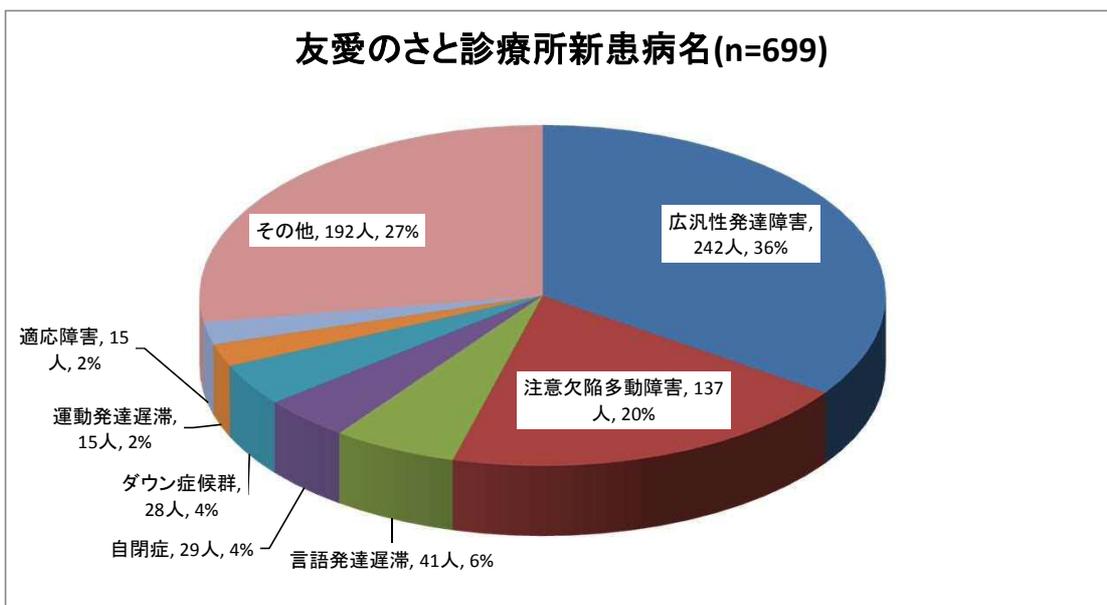
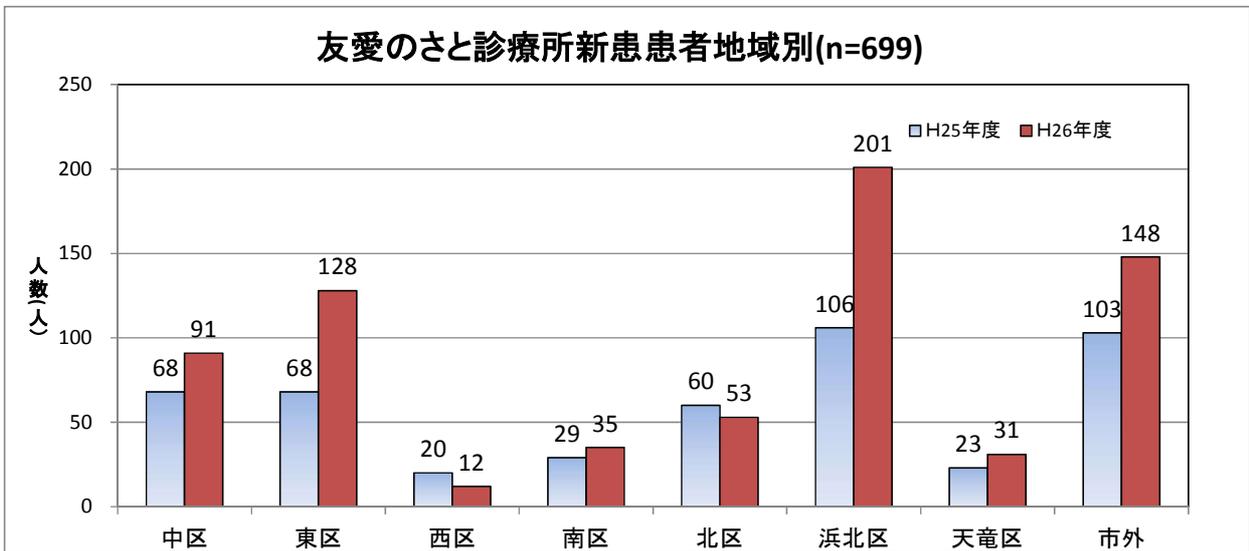
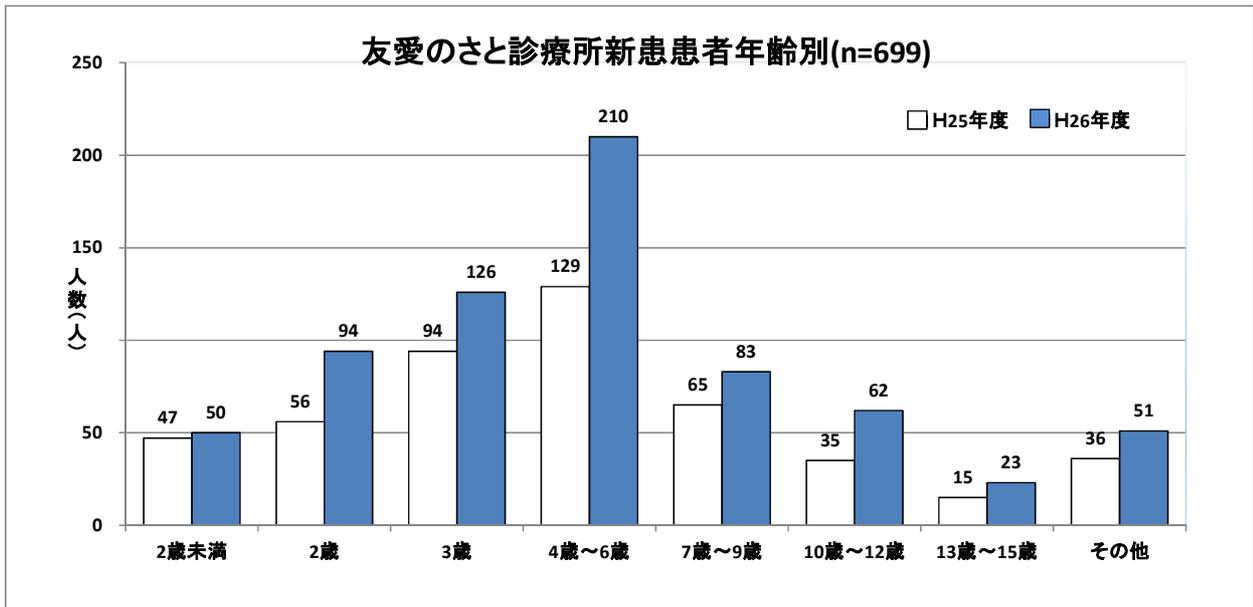
定期的な医療を必要とする方で、診療所への通院が困難な方に対して、平成27年度から訪問看護、訪問リハビリテーション事業を実施することとしました。しかし、今後は市中心部へのインフラ整備など、さらなる負担軽減対策が必要と思われます。

### 3 療育センター

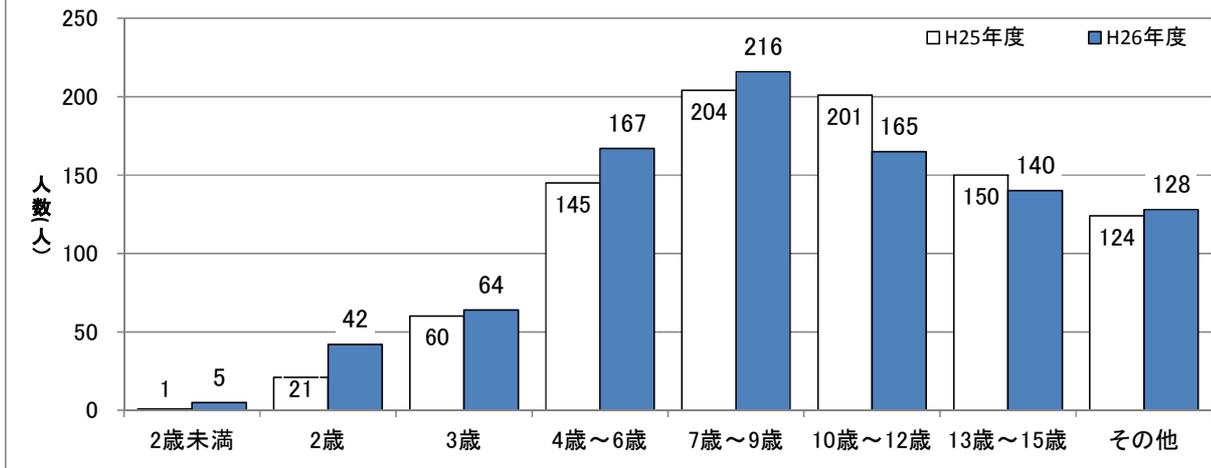
項 目			単位	平成24年度 実績	平成25年度 実績	平成26年度 計画	平成26年度 実績	対前年度比	
障 害 児 療 育 支 援 事 業	訪問療育指導	集団	実施回数	回	5	4	6	4	100.0%
			延べ人数	人	13	12	12	8	66.7%
	教育機関への支援 ※教育委員会との発達教育研修を含む	個別	延べ人数	人	289	222	180	152	68.5%
		集団	実施回数	回	22	39	14	20	51.3%
			延べ人数	人	196	578	—	309	53.5%
	特別支援学校及び療育施設への支援	個別	延べ人数	人	33	30	65	33	110.0%
		集団	実施回数	回	121	101	101	123	121.8%
			延べ人数	人	786	660	465	893	135.3%
	保健師への研修		実施回数	回	0	1	随時	0	—
			延べ人数	人	0	18	随時	0	—
	その他の保健・福祉機関との連携		実施回数	回	13	18	5	18	100.0%
			延べ人数	人	98	100	40	94	94.0%
	児童発達支援センター「ひまわり」親子通園部 保護者とのグループワーク		実施回数	回	111	98	100	120	122.4%
			延べ人数	人	1,042	1,018	800	1,040	102.2%
療 育 推 進 事 業	親子交流あそび広場 (うずらちゃん広場)		開催回数	回	14	36	30	43	119.4%
			延べ人数	人	433	1,140	720	1,630	143.0%
	おもちゃ貸出		開催回数	回	13	36	30	43	119.4%
			延べ人数	人	121	222	—	198	89.2%
	プレイポート開放 プレイポート貸出		延べ人数	人	653	427	420	440	103.0%
	個別相談(広場)		延べ人数	人	18	80	30	140	175.0%
はらぺこの日グループ指導		開催回数	回	14	—	—	—	—	
		延べ人数	人	168	—	—	—	—	
合 計			延べ人数	人	3,850	4,507	2,732	4,937	109.5%

障害児療育支援事業として、西部特別支援学校、浜北特別支援学校等への訪問指導の実施及び作業療法士が児童発達支援センター「ひまわり」利用児の食具の使用に関する指導を実施しました。

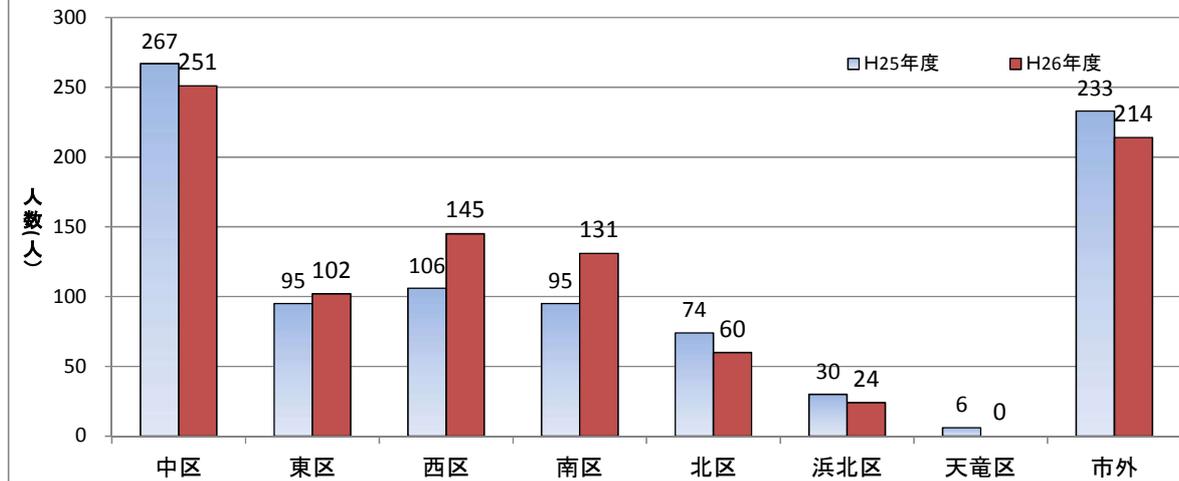
また、療育推進事業として、親子交流あそび広場(うずらちゃん広場)を開催し、月3回の実施回数を4回に増加したこと、広場が地域に周知され保健センターの保健師からの紹介が増えたことにより、延べ人数及び個別相談件数が増加しています。



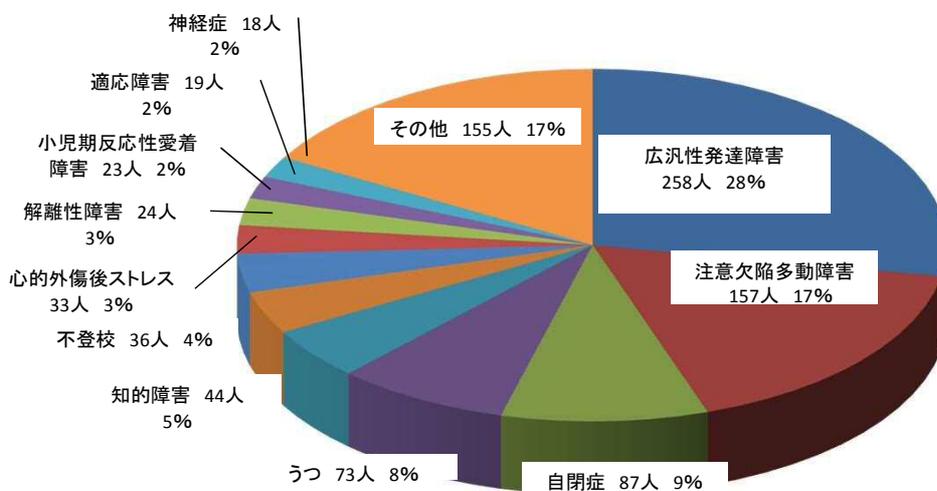
子どものこころの診療所新患患者年齢別(n=927)



子どものこころの診療所新患患者地域別(n=927)



子どものこころの診療所平成26年度新患病名(n=927)



## 平成26年度 事業実績

平成26年4月1日～平成27年3月31日

### 4 子どものこころの診療所

(平成23年9月20日診療開始)

項目		単位	平成24年度 実績	平成25年度 実績	平成26年度 計画	平成26年度 実績	対前年度比
診療実人数		人	828	1,831	—	2,307	126.0%
新患患者数		人	755	906	732	927	102.3%
友愛のさと診療所からの転院を除く新患件数		件	521	643	—	747	116.2%
精神科	診療実日数	日	245	244	244	244	100.0%
	診療延べ人数	人	11,337	15,930	17,000	19,234	120.7%
	1日平均	人	46.3	65.3	69.7	78.8	120.7%
利用料金(医業収入)		円	74,316,098	96,673,245	111,703,000	125,788,737	130.1%
1人あたりの平均単価		円	6,555	6,069	6,571	6,540	107.8%
投薬	処方箋による調剤	院内 枚	85	0	0	0	—
		院外 枚	4,325	7,174	5,128	9,582	133.6%
合計		処方枚数 枚	4,410	7,174	5,128	9,582	133.6%
個別指導	言語聴覚療法	訓練実日数 日	228	244	244	244	100.0%
		延べ人数 人	1,624	2,382	3,200	2,713	113.9%
		1日平均 人	7.1	9.8	13.1	11.1	113.7%
	臨床心理	訓練実日数 日	245	244	244	244	100.0%
		延べ人数 人	2,930	2,400	2,512	2,973	123.9%
		1日平均 人	7.2	9.8	10.3	12.2	124.0%
集団指導 (ペアレント・トレーニング)	実施回数 回	465	403	334	256	63.5%	
	延べ人数 人	1,058	969	748	923	95.3%	
	1回平均 人	2.3	2.4	2.2	3.6	149.7%	
インターク面接		件	521	643	650	760	118.2%

診療実人数・診療延べ人数ともに前年度に比べ20%以上増加し、診療人数と困難ケースの増加に伴い処方件数も前年度に比べ33.6%増加しました。

言語聴覚療法については、初回面接時に2名の言語聴覚士がカンファレンスを行い、各言語聴覚士が均一で適確な評価及び言語療法を実施しました。また、従来の個別指導の他、発話やコミュニケーションが困難な患児に対し、絵カード式コミュニケーションシステム(PECS)を積極的に行うことで、実用的なコミュニケーション訓練を実施し、コミュニケーション能力のみならず、言語機能全般において効果的な訓練を行いました。

心理療法については、平成26年度よりペアレント・トレーニングの開催時期を固定せず参加者が集まり次第開始することにより、受講までの待機期間を減少させ、タイムリーにサービスを提供しました。ペアレント・トレーニング受講者に対しては補講等を、ペアレント・トレーニング修了者に対しては復習あるいは応用としての講義を実施し、フォローアップを充実させました。集団指導の回数が前年度実績に比べ36.5%、延べ人数が4.7%減少した理由は、ペアレント・トレーニングにおいて集団指導への参加が困難な保護者に対して個別で実施した件数を、平成26年度より個別指導件数へ計上変更したことによるものです。

新患患者の傾向として、年齢別では前年度同様小学生中学年がピークとなっており、地域別では前年度同様診療所の所在地である中区が最も多い全体の約27%を占め、中区・西区・南区は約57%を占めています。新患の待機期間については、医師の予約枠数を増やすことにより約1か月から1か月半と前年度(H25年度の待機期間 2か月～3か月)に比べ短縮されました。

相談業務においては、ニーズにあった診療及び福祉サービスを提供するために、教育機関や児童相談所、福祉施設、相談支援事業所との連携を図り、円滑な対応を行いました。

また、社会福祉士や精神保健福祉士、言語聴覚士等の専門職をめざす学生実習を受入れ、福祉人材及び専門職の人材育成に取り組みました。

診療件数の増加に伴ない、診察室の不足や患者待合スペースの狭小等が課題となっています。また、発達障害児にとって不可欠な作業療法、グループ療育等の実施のための体制整備が必要となっています。

## 平成26年度 事業実績

平成26年4月1日～平成27年3月31日

### 5 児童発達支援センター「ひまわり」

【根拠法令等:児童福祉法第43条第1号、浜松市日中一時支援事業要綱、浜松市保育者等巡回支援事業実施要綱】

		定員	法定配置基準	所定配置基準	直接処遇職員(専任)	事業所管理者	児童発達支援管理責任者	計
毎日通園部	重症心身障がい児	10	4:1	3:1	3(3)	1	1	5(4)
	身体・知的・発達障がい児	60	4:1	4:1 (身体は3:1)	19(18.3)	兼務	1	20(19.3)
親子通園部	10	6(5.7)			兼務	6(5.7)		
合計		80	—	—	28(27)	1	2	31(29)

※( )は常勤換算人数を表す

※ 毎日通園部は、年齢、障がい程度、発達状況に応じて「きらきら」(知的障がい児・発達障がい児)6クラス、「ぼかぼか」(重症心身障がい児・身体障がい児)2クラスで編成した。

#### 平成26年度

○児童発達支援センター「ひまわり」(定員80人)

毎日通園部 (定員70人)	ぼかぼか	(重症心身障がい児) (肢体不自由児)
	きらきら	(知的・発達障がい児)
親子通園部 (定員10人)	親子療育グループ	

勘定科目	内 容
自立支援費 等収入 (利用料金)	基本報酬(749単位) (重心1,107単位)
	各種加算
	福祉・介護職員処遇改善加算
	その他加算 給食費

\* その他加算  
児童発達支援管理責任者専任加算  
特別支援加算  
栄養士加算(I)  
食事提供体制加算  
福祉専門職加算

#### 《全体》

項 目	単位	平成24年度 実績	平成25年度 実績	平成26年度 計画	平成26年度 実績	対前年度比
施設利用状況 (毎日通園部+親子通園部)	定 員	人	80	80	80	100.0%
	開 所 日 数	日	229	229	230	104.4%
	契 約 者 数	人	208	220	—	98.2%
	延 べ 人 数	人	18,578	18,736	18,430	107.9%
	1 日 平 均 稼 働 率	人 %	81.1 101.4	81.8 102.3	80.1 100.2	84.6 105.8
利用料金(自立支援費等収入)	円	178,464,891	182,653,426	182,311,000	201,907,274	110.5%
1人あたりの平均単価	円	9,606	9,749	9,892	9,983	102.4%

**【毎日通園部】(重症心身障がい児・身体、知的、発達障がい児)**

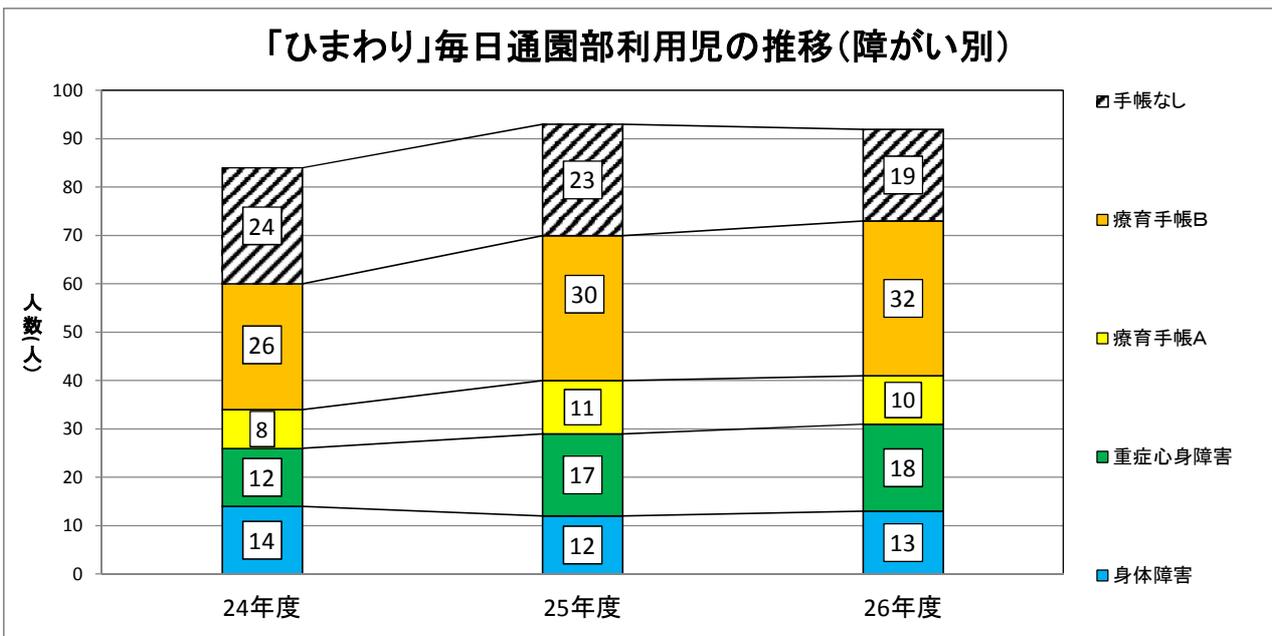
項 目		単位	平成24年度 実績	平成25年度 実績	平成26年度 計画	平成26年度 実績	対前年度比
施設利用状況 (児童発達支援)	定 員	人	60	70	70	70	100.0%
	開 所 日 数	日	229	229	230	239	104.4%
	契 約 者 数	人	84	93	—	92	98.9%
	延 べ 人 数	人	16,193	16,054	16,100	17,415	108.5%
	1 日 平 均	人	70.7	70.1	70.0	72.9	104.0%
	稼 働 率	%	117.9	100.1	100.0	104.1	103.9%

**《毎日通園部》重症心身障がい児**

項 目		単位	平成24年度 実績	平成25年度 実績	平成26年度 計画	平成26年度 実績	対前年度比
施設利用状況 (児童発達支援)	定 員	人	—	10	10	10	100.0%
	開 所 日 数	日	—	229	230	239	104.4%
	契 約 者 数	人	—	17	—	18	105.9%
	延 べ 人 数	人	—	2,149	2,300	2,769	128.9%
	1 日 平 均	人	—	9.4	10.0	11.6	123.4%
	稼 働 率	%	—	93.8	100.0	115.9	123.5%

**《毎日通園部》身体、知的、発達障がい児**

項 目		単位	平成24年度 実績	平成25年度 実績	平成26年度 計画	平成26年度 実績	対前年度比
施設利用状況 (児童発達支援)	定 員	人	—	60	60	60	100.0%
	開 所 日 数	日	—	229	230	239	104.4%
	契 約 者 数	人	—	76	—	74	97.4%
	延 べ 人 数	人	—	13,905	13,800	14,646	105.3%
	1 日 平 均	人	—	60.7	60.0	61.3	105.3%
	稼 働 率	%	—	101.2	100.0	102.1	100.9%



※利用児(毎日通園部)の状況(平成27年3月31日現在)

○ ぽかぽか(重症心身障がい児)

地域別	浜松市							磐田市	袋井市	掛川市	湖西市	合計	
	中区	東区	西区	南区	北区	浜北区	天竜区						
	1	5	2	1	2	2	1	4	0	0	0	18	
年齢別	～4歳	4歳 (年少)	5歳 (年中)	6歳 (年長)				性別	男	女			
	0	3	8	7					8	10			
所持手帳別	身体障害者手帳					療育手帳		精神障害者保健福祉手帳			重複所持	手帳なし	
	1級	2級	3級	4級	5級以下	A	B	1級	2級	3級			
	15	2	0	0	0	12	0	0	0	0	11	0	

○ ぽかぽか(身体障がい児)

地域別	浜松市							磐田市	袋井市	掛川市	湖西市	合計	
	中区	東区	西区	南区	北区	浜北区	天竜区						
	5	2	0	3	0	3	0	0	0	0	0	13	
年齢別	～4歳	4歳 (年少)	5歳 (年中)	6歳 (年長)				性別	男	女			
	1	7	0	5					8	5			
所持手帳別	身体障害者手帳					療育手帳		精神障害者保健福祉手帳			重複所持	手帳なし	
	1級	2級	3級	4級	5級以下	A	B	1級	2級	3級			
	8	0	1	0	0	3	2	0	0	0	3	2	

○ きらきら(知的、発達障がい児)

地域別	浜松市							磐田市	袋井市	掛川市	湖西市	合計	
	中区	東区	西区	南区	北区	浜北区	天竜区						
	15	14	0	7	2	18	5	0	0	0	0	61	
年齢別	～4歳	4歳 (年少)	5歳 (年中)	6歳 (年長)				性別	男	女			
	4	16	18	23					48	13			
所持手帳別	身体障害者手帳					療育手帳		精神障害者保健福祉手帳			重複所持	手帳なし	
	1級	2級	3級	4級	5級以下	A	B	1級	2級	3級			
	0	0	0	0	0	10	32	0	0	0	0	19	

○ 利用児の入園経路の状況

項目	発達支援広場		早期支援G	早期支援G	療育G	療育G	幼稚園		保育園		その他 (在宅等)	合計	
	センター型	施設型	もぐもぐ	パンダ	すくすく	こぐましろくま	公立	私立	公立	私立			
ぽかぽか	重症心身障がい児	0	0	0	9	0	5	0	0	0	0	5	19
	身体障がい児	0	0	0	3	0	7	0	0	0	0	3	13
きらきら	1	31	0	0	0	7	2	7	1	2	9	60	
合計	1	31	0	12	0	19	2	7	1	2	17	92	

○ 卒・退園児の進路の状況

項目	一般園(地域の幼稚園・保育園)へ移行				就学			その他	合計
	幼稚園		保育園		特別支援学校	発達支援学級	通常学級		
	公立	私立	公立	私立					
ほかほか 重症心身障がい児	0	0	0	0	7	0	0	0	7
ほかほか 身体障がい児	0	0	0	0	5	0	0	0	5
きらきら	3	1	0	1	16	7	0	3	31
合計	3	1	0	1	28	7	0	3	43

【親子通園部】

項目	単位	平成24年度実績	平成25年度実績	平成26年度計画	平成26年度実績	対前年度比
施設利用状況 (児童発達支援)	定員	人	20	10	10	100%
	開所日数	日	220	221	230	108.1%
	契約者数	人	124	127	135	97.6%
	実施回数	日	302	303	—	119.1%
	延べ人数	人	2,251	2,682	2,330	104.8%
	1回平均	人	7.5	12.1	—	64.50%
	稼働率	%	51.2	121.1	—	97.1%

○ 親子通園部全体(児童発達支援)の状況(平成27年3月31日現在)

地域別	浜松市							磐田市	袋井市	掛川市	菊川市	湖西市	豊橋市
	中区	東区	西区	南区	北区	浜北区	天竜区						
	22	26	3	19	8	39	7	0	0	0	0	0	0
年齢別	~2歳	2歳	3歳	4歳(年少)	5歳(年中)	6歳(年長)	性別	男		女	合計		
	2	21	25	18	31	27		90	34	124			
所持手帳別	身体手帳	療育手帳	精神手帳	重複所持	手帳なし								
	5	25	0	0	94								

○ 終了児の進路の状況

進路別	一般園(地域の幼稚園・保育園)へ移行				就学			児童発達	転居	合計
	幼稚園		保育園		特別支援学校	発達支援学級	通常学級			
	公立	私立	公立	私立						
親子通園部合計	22	24	6	17	0	11	14	25	5	124

### 【保育所等訪問支援事業】

項 目		単位	平成24年度 実績	平成25年度 実績	平成26年度 計画	平成26年度 実績	対前年度比
保 育 所 等 訪 問	契 約 者 数	人	104	128	—	137	107.0%
	延べ実施回数	回	134	151	—	158	104.6%
	延べ人数	人	134	155	135	163	105.2%

### ○ 利用児の状況

地域別	浜松市							磐田市	袋井市	掛川市	菊川市	森町
	中区	東区	西区	南区	北区	浜北区	天竜区					
	20	21	4	17	8	44	12	4	3	2	1	1
年齢別	～2歳	2歳	3歳	4歳 (年少)	5歳 (年中)	6歳 (年長)	小学校	中学校				
	1	0	6	27	49	28	24	2				
所持手帳別	身体 手帳	療育 手帳	精神 手帳	重複 所持	手帳 なし							
	6	49	0	3	79							

### ○ 訪問支援先の内訳

訪問先	幼稚園		保育園		認定 子ども園	児童発達支 援事業所	小学校	特別支援 学校	中学校	合計
	公立	私立	公立	私立						
親子通園部利用児	33	18	3	18	0	0	0	0	0	72
そ の 他	10	17	4	7	0	0	15	10	2	65
計	43	35	7	25	0	0	15	10	2	137

### 【浜松市保育所等巡回支援事業】

項 目		単位	平成24年度 実績	平成25年度 実績	平成26年度 計画	平成26年度 実績	対前年度比
保 育 所 等 巡 回	実 件 数	人	—	201	—	192	95.5%

訪問先	幼稚園		保育園		認可外 保育施設	小学校	合 計
	公立	私立	公立	私立			
実 件 数	80	35	18	55	3	1	192

### 【自主事業】

#### ○日中一時支援事業(放課後預かり)

浜北特別支援学校の重症心身障がいの生徒の放課後等の活動の場を確保し、障がいのある生徒の家族の就労支援及び介護している家族の休息を図るために、平成25年9月1日から事業を開始した。

項 目		単位	平成24年度 実績	平成25年度 実績	平成26年度 計画	平成26年度 実績	対前年度比	
日中一時支援事業 (放課後預かり) 定員 3名	就学している医療的ケアの必要な重症心身障害児	開 所 日 数	日	—	103	196	197	191.3%
		契 約 者 数	人	—	12	15	14	116.7%
		延 べ 人 数	人	—	237	431	456	192.4%
		1 日 平 均	人	—	2.3	2.2	2.3	100.0%

《毎日通園部》

ぼかぼかの重症心身障がい児クラスは、在籍期間の長い年長児が今年度は多いこと、また施設看護師によるバイタルチェックや感染予防対策等の健康管理に取り組むことで体調不良による欠席が減り、出席率が高くなりました。

今年度は、保護者の子育てにおける疲弊感への対応として、相談支援事業所との連携のもと、ショートステイ等のサービスを実施する施設への見学に職員が同行し、保護者の不安解消に努めました。また、進路支援の一環として幼稚園等への見学に職員が同行支援しました。

ひまわりの保護者全体への働きかけとして、きらきら・ぼかぼかそれぞれの運動会の午後にひまわり卒園児先輩保護者の体験談を聞く企画を開催しました。特に、きょうだいへの関わり方についての話は、どの保護者も関心をもって聞いていました。

また、入園希望児が年々増加しており、毎年、入園申込みを断っている現状(平成27年度についても16人)で、市内転入児等の年度途中利用児の受入れが困難となっています。

《親子通園部》

幼稚園・保育園と併行する幼児のグループ療育と、基礎疾患をもつ就園前の幼児のグループ療育により、親子を対象とした支援を行っています。就園前の幼児のグループ療育では、「きりんグループ」を新設し、特にコミュニケーション面での心配となる幼児の発達支援及び保護者への子育て支援に努めました。

《保育所等訪問支援事業》

主に親子通園部(併行通園グループ)の利用児が通園している園に出向き、園での生活のアドバイスをを行いました。

《保育所等巡回支援事業》

依頼のあった園に対して巡回支援を行い、保育者への支援や保護者対応等についてアドバイスをを行いました。

お泊り保育でのカレー作り



いもほり



ぼかぼかの運動会



パパ倶楽部(お父さん方)にて「友愛のさと祭り」の準備



## 平成26年度 事業実績

平成26年4月1日～平成27年3月31日

### 6 浜松市発達支援広場事業「たんぽぽ広場」

【根拠法令等：浜松市発達支援広場事業実施要綱】

項 目		単位	平成24年度 実績	平成25年度 実績	平成26年度 計画	平成26年度 実績	対前年度比	
セ ン 北 タ 保 健   健	発達支援広場	開催回数	回	40	40	40	39	97.5%
		参加組数	組	63	61	65	73	119.7%
		延べ参加組数	組	754	648	700	749	115.6%
		延べ人数	人	1,574	1,323	1,400	1,510	114.1%
		1回平均	組	18.9	16.2	20	19.2	118.5%
	医師相談	実施人数	人	25	24	—	22	91.7%
	心理相談	実施人数	人	30	25	—	25	100.0%
セ 中 央 保 健 福 祉   福 祉	発達支援広場	開催回数	回	40	40	40	40	100.0%
		参加組数	組	75	83	65	81	97.6%
		延べ参加組数	組	703	700	700	777	111.0%
		延べ人数	人	1,419	1,431	1,400	1,560	109.0%
		1回平均	組	17.6	17.5	20	19.4	110.9%
	医師相談	実施人数	人	39	34	—	35	102.9%
	心理相談	実施人数	人	30	28	—	32	114.3%
発達支援広場 (施設型)		開催回数	回	266	265	145	161	60.8%
		参加組数	組	164	151	75	92	60.9%
		延べ参加組数	組	2,886	2,914	1,457	1,535	52.7%
		1回平均	組	10.8	11.0	10.0	9.5	86.4%

浜松市発達支援広場事業「たんぽぽ広場」は現在市内7会場で実施されており、浜北保健センター（浜北区）及び中央保健福祉センター（中区）の2会場を受託しています。  
施設型については、より療育が必要な幼児について、児童発達支援センターひまわりで新設したきりんグループ（親子通園／法定給付）に移行しました。センター型、施設型ともに、参加人数は計画値を達成しています。

# 平成26年度 事業実績

平成26年4月1日～平成27年3月31日

## 7 生活介護・就労継続支援施設「かがやき」

【根拠法令等:障害者総合支援法第5条第7項・14項】

	定員	法定配置基準	所定配置基準	職員配置数	事業所管理者	サービス管理責任者	計
生活介護（パステル）	40	5:1	5:1	9	1	1	11
就労継続支援（グリーン）	10	7.5:1	6:1	2	生活介護と兼務	生活介護と兼務	2
合計	50	—	—	11	1	1	13

### 障害福祉サービス等の報酬改定による収入構造(障がい者)

平成25年度		平成26年度	
勘定科目	内 容	変更なし	※以下、「はばたき」「ふれんず」も同様
自立支援費等収入 (利用料金)	基本報酬		
	各種加算		
	送迎加算		
	福祉・介護職員処遇改善加算		
	給食費		
		※就労移行体制加算(1日13単位)減・・・就労実績がないため	

### 《生活介護(パステル)》

項 目	単位	平成24年度実績	平成25年度実績	平成26年度計画	平成26年度実績	対前年度比	
施設利用状況	開所日数	日	243	243	243	243	100.0%
	契約者数	人	48	47	48	48	102.1%
	延べ人数	人	10,052	10,341	10,040	10,408	100.6%
	1日平均	人	41.4	42.6	41.3	43.2	101.4%
	稼働率	%	103.4	106.4	103.3	107.9	101.4%
利用料金(自立支援費等収入)	円	85,184,168	88,014,698	88,535,000	87,875,621	99.8%	

### ○「生活介護(パステル)」利用者の状況(平成27年3月31日現在)

地域別	浜松市							磐田市	合計			
	中区	東区	西区	南区	北区	浜北区	天竜区		男	女		
年齢別	18歳～19歳	20歳～29歳	30歳～39歳	40歳～49歳	50歳～59歳	60歳～64歳	65歳以上	性別	33	15		
障害支援区分別	区分6	区分5	区分4	区分3	区分2	区分1				48		
手帳所持別	身体障害者手帳					療育手帳		精神障害者保健福祉手帳			重複所持	手帳なし
	1級	2級	3級	4級	5級以下	A	B	1級	2級	3級		

### 《就労継続支援(グリーン)》

項 目	単位	平成24年度実績	平成25年度実績	平成26年度計画	平成26年度実績	対前年度比	
施設利用状況	開所日数	日	243	243	243	243	100.0%
	契約者数	人	11	10	11	10	100.0%
	延べ人数	人	2,581	2,390	2,600	2,294	96.0%
	1日平均	人	10.6	9.8	10.7	9.4	95.9%
	稼働率	%	106.2	98.4	107.0	94.4	96.0%
利用料金(自立支援費等収入)	円	18,249,331	17,472,709	17,460,000	16,471,742	94.3%	

○「就労継続支援(グリーン)」利用者の状況(平成27年3月31日現在)

地域別	浜松市							性別	男	女	合計
	中区	東区	西区	南区	北区	浜北区	天竜区				
	2	4	1		1	2					10
年齢別	18歳 ～19歳	20歳 ～29歳	30歳 ～39歳	40歳 ～49歳	50歳 ～59歳	60歳 ～64歳	65歳 以上		4	6	
障害支援 区分別	区分6	区分5	区分4	区分3	区分2	区分1	区 分 未 判 定				
手帳所持別	身体障害者手帳				療育手帳		精神障害者保健福祉手帳			重複 所持	手帳 なし
	1級	2級	3級	4級	5級以下	A	B	1級	2級		
			1		2		7				
						2	8				

《生活介護》

前年度末に1名が退所しましたが、特別支援学校高等部卒業生2名が新規利用者として加わり、計画通り48名でスタートしました。定期的にショートステイを利用したことにより欠席された利用者が数名いましたが、概ね計画通りの利用状況となりました。活動内容としては、部活動や調理実習のように小グループでの活動や、社会体験等の生活の幅を広げる活動を積極的に行いました。

また、特別支援学校生徒の実習受け入れを積極的に行い、浜北特別支援学校から6名、浜松特別支援学校から3名、袋井特別支援学校から1名、延べ46名の現場実習や体験実習を受け入れました。

《就労継続支援》

新規利用については、見学者はあったものの利用には至らなかったため、前年度と同じ契約者数10名となりました。心身の安定を図るために定期的に欠席する利用者もいましたが、その他は、安定した出席率でした。作業は清掃作業やフィルター作業のほかに、「はばたき」と合同で近隣の企業から販売促進用の「ハガキ折り作業」や、櫨の切れ端を利用した木製品の「ひのか」の作業を受注し、生産活動の幅を広げました。

《全体》

創作的活動としてギャラリー60やギャラリー・ロゼなどで行われた作品展に出品し、多くの方に作品を見ていただきました。

「かがやき」活動の様子

かがやき きらきらアート展  
(ギャラリー60)



創作活動

社会体験



調理実習



# 平成26年度 事業実績

平成26年4月1日～平成27年3月31日

## 8 就労継続支援施設「はばたき」

【根拠法令等:障害者総合支援法第5条第14項】

定員	法定配置基準	所定配置基準	職員配置数	事業所管理者	サービス管理責任者	計
20	7.5:1	6:1	4(内1は運転兼務)	「かがやき」と兼務	1	6

項目		単位	平成24年度実績	平成25年度実績	平成26年度計画	平成26年度実績	対前年度比
施設利用状況	開所日数	日	243	243	243	243	100.0%
	契約者数	人	23	29	29	30	103.4%
	延べ人数	人	3,918	4,828	4,800	5,062	104.8%
	1日平均	人	16.1	19.9	19.8	20.8	104.5%
	稼働率	%	80.6	99.3	98.8	104.2	104.9%
利用料金(自立支援費等収入)		円	33,675,586	41,214,778	41,302,000	42,555,353	103.3%

○利用者の状況(平成27年3月31日現在)

地域別	浜松市							性別	男	女	合計	
	中区	東区	西区	南区	北区	浜北区	天竜区					
年齢別	16歳～19歳	20歳～29歳	30歳～39歳	40歳～49歳	50歳～59歳	60歳～64歳	65歳以上	性別	男	女	30	
	1	8	7	10	3	1	0					15
障害支援区分別	区分6	区分5	区分4	区分3	区分2	区分1	区分未判定					
	2	2	2	6	1	0	17					
手帳所持別	身体障害者手帳					療育手帳		精神障害者保健福祉手帳			重複所持	手帳なし
	1級	2級	3級	4級	5級以下	A	B	1級	2級	3級		
	11	10	0	1	1	1	8	0	1	0		

相談支援事業所からの紹介で3名の新規利用者の受け入れをしました。5月に1名の新規利用者がありましたが、家庭の都合で8月末で退所しました。さらに、9月と1月に各1名の新規利用者がありました。そのため、対前年度実績で0.9人、計画に対しては1.0人上回り、1日あたり20.8人の利用となりました。下半期に入ってから相談支援事業所からの紹介により、中途障がいがある利用希望者の見学が多くありました。就労事業では、陶芸作業は前年度よりも約1万円の減収となりましたが、喫茶業務で約10万円、仕入れ販売で約13万円、軒花作業で約29万円の売り上げが伸びたことにより、全体的には前年度よりも約50万円の増収となり、約652万円の収入となりました。新年度に向けての準備も始まっており、新規作業としてドライフルーツの販売に取り組むために食品乾燥機を導入しました。就労支援としては、1名の利用者が知的障害者介護職員初任者研修を受講して近隣の老人施設で職場実習を行った結果、平成27年4月から職員として採用されることが決まりました。

社会体験（浜北森林公園森の家）



軒花作業



調理サークル



# 平成26年度 事業実績

平成26年4月1日～平成27年3月31日

## 9 障害者生活介護施設「ふれんず」

【根拠法令等:障害者総合支援法第5条第7項】

定員	法定配置基準	所定配置基準	職員配置数	事業所管理者	サービス管理責任者	計
20	3:1	1.7:1	15	兼務	1	16

項目		単位	平成24年度実績	平成25年度実績	平成26年度計画	平成26年度実績	対前年度比
施設利用状況	開所日数	日	243	243	243	243	100.0%
	契約者数	人	29	30	30	32	106.7%
	延べ人数	人	5,060	4,932	5,100	4,956	100.5%
	1日平均	人	20.8	20.3	21.0	20.4	100.5%
	稼働率	%	104.1	101.5	104.9	101.5	100.0%
利用料金(自立支援費等収入)		円	78,052,582	78,045,277	78,912,000	79,715,314	102.1%

○利用者の状況(平成27年3月31日現在)

地域別	浜松市							性別	男	女	合計	
	中区	東区	西区	南区	北区	浜北区	天竜区					
	6	10	2	6	2	5	1		15	17	32	
年齢別	18歳～19歳	20歳～29歳	30歳～39歳	40歳～49歳	50歳～59歳	60歳～64歳	65歳以上					
	0	16	9	6	1	0	0					
障害支援区分別	区分6	区分5	区分4	区分3	区分2	区分1						
	24	5	1	2	0	0						
手帳所持別	身体障害者手帳					療育手帳		精神障害者保健福祉手帳			重複所持	手帳なし
	1級	2級	3級	4級	5級以下	A	B	1級	2級	3級		
	26	4	1			26					25	0

障害支援区分5の利用者1名、区分6の利用者1名の新規利用者2名が増え、契約者数は32名になっています。その内、医療的ケアが必要な利用者は前年度より1名増加し、12名となっています。

利用者の身体機能を正確に把握し、リハビリテーション実施計画書に基づき、身体機能の維持、筋緊張の緩和、側弯、関節拘縮予防などを目指し、機能訓練を実施しています。特に、今年度のプール活動は、理学療法士によるプログラムを導入し実施したため、機能維持に対してのアプローチや筋緊張の緩和(リラクゼーション)の効果が得られています。

日中活動の充実の継続を目指し、個人社会体験、春の社会体験(花博、ボウリング、カラオケ、藤・バラ園の見学)、プチカフェ、秋の社会体験(美術館、消防署見学、ニコエへ買い物)などの外出体験を実施しました。利用者自身の選択により参加コースを決められるように支援を工夫しています。また、授産製品の見直しを行い、利用者の能力を活かした工程を考慮した上で新商品(ポチ袋・くるみボタンを使用したマグネットや髪飾り)を開発し、販売を始めました。

また、家庭の都合により利用延長が必要な利用者には可能な限り対応しています。

支援員1名が喀痰吸引等の研修(第二号研修)を終了し、当施設内で実地研修をしています。

春の社会体験(バラ園)



プール活動



## 平成26年度 事業実績

平成26年4月1日～平成27年3月31日

### 10 地域活動支援センター「オルゴール」

【根拠法令等:障害者総合支援法第77条第1項、浜松市地域活動支援センターⅡ型事業実施】

定員	所定配置基準	直接処遇職員	事業所管理者	計
15	要綱による	5(4.7)	1	6(5.7)

項 目		単位	平成24年度 実績	平成25年度 実績	平成26年度 計画	平成26年度 実績	対前年度比
施設利用状況	実施日数	日	243	244	246	246	100.8%
	契約者数	人	74	71	70	67	94.4%
	延べ人数	人	3,582	3,766	3,617	3,773	100.2%
	1日平均	人	14.7	15.4	14.7	15.3	99.4%
	稼働率	%	98.3	102.9	98.0	102.2	99.4%
利用料金(補助事業等収入)		円	17,889,600	19,615,400	18,750,000	19,661,000	100.2%

○利用者の状況(平成27年3月31日現在)

地域別	浜松市							磐田市			合計	
	中区	東区	西区	南区	北区	浜北区	天竜区					
	20	17	4	5	1	17	0	3			67	
年齢別	18歳 ～19歳	20歳 ～29歳	30歳 ～39歳	40歳 ～49歳	50歳 ～59歳	60歳 ～64歳	65歳 以上	性別	男	女		
	0	6	5	9	9	6	32		26	41		
障害支援 区分別	区分6	区分5	区分4	区分3	区分2	区分1	区分 未判定					
	5	4	2	5	3	0	48					
手帳所持別	身体障害者手帳				療育手帳		精神障害者保健福祉手帳			重複 所持	手帳 なし	
	1級	2級	3級	4級	5級以下	A	B	1級	2級			3級
	30	23	6	3	5	0	0	0	0			0

地域活動支援センター「オルゴール」は、交通事故や脳血管障害等による中途障害の方が約8割を占めています。今年度は2名の新規利用者が加わりました。入院や高齢に伴う退所もあり、契約者数は減少しましたが、絵手紙やパソコンなどの教室活動や外出活動などへ参加が多く、1日平均利用者数は15.3名となりました。身体に障害のある方からの送迎に対する高いニーズに応えるため、送迎ルートを柔軟に変更することで、実人数にして40名の方を送迎しています。

今年度は、ハゼドン倶楽部が土曜日に主催する釣大会「ハゼドン杯」に参加しました。休日のイベントに参加することで普段顔を合わせない利用者同士の良い交流の場となりました。

福祉教育を見据えた「福祉交流会」については笠井、積志、豊西小学校の4年生と実施しました。また、初めて笠井中学校の1年生とも交流会を実施し、このことは中学校が主催する「笠中Days」での講座の依頼を受けることに繋がりました。この講座は生徒自身が選択するもので、1年生から3年生の19名が参加しリブロス笠井でのお買い物体験を行いました。生徒にとっても利用者にとっても生活に直結する、充実した交流会となりました。

### 「オルゴール」活動の様子

クッキング



小学生との福祉交流会



外出活動(ハゼドン釣り大会)



## 平成26年度 事業実績

平成26年4月1日～平成27年3月31日

### 11 身体障害者福祉センター

【根拠法令等：身体障害者福祉法第31条】

項 目		単位	平成24年度 実績	平成25年度 実績	平成26年度 計画	平成26年度 実績	対前年度比
趣味余暇活動としての講座	開催回数	回	207	245	217	221	90.2%
	延べ人数	人	1,923	2,175	2,390	2,000	92.0%
	1回平均	人	9.3	8.9	11.0	9.0	101.9%
レクリエーションのための 便宜の供与	実施回数	回	55	56	51	49	87.5%
	延べ人数	人	683	642	612	580	90.3%
	1回平均	人	12.4	11.5	12.0	11.8	103.2%

昨年に引き続き、4/30から5/5まで書道展を遠鉄百貨店ギャラリー・ロゼにて開催しました。書道講座生25人が出品し、81点の作品を展示しました。大型連休中の開催でもあり、延べ2,190人の方が鑑賞してくださいました。

講座については昨年好評であった「親子水泳教室」を定期開講とし、23回で延べ234人の親子の参加がありました。

### 12 障害者体育館・プール

※ 利用者数には介助者を含みます。

※ 一般開放・団体貸出しは土曜・日曜の利用を含みます。

項 目		単位	平成24年度 実績	平成25年度 実績	平成26年度 計画	平成26年度 実績	対前年度比	
体 育 館	センター内利用	利用日数	日	190	170	200	172	101.2%
		利用者数	人	6,270	6,145	6,000	6,162	100.3%
		1日平均	人	33.0	36.1	30.0	35.8	—
一 般 開 放	利用日数	日	48	46	50	40	87.0%	
	利用者数	人	1,407	206	1,200	149	72.3%	
	1日平均	人	29.3	4.5	24.0	3.7	—	
団 体 貸 出	利用日数	日	159	170	150	161	94.7%	
	利用者数	人	7,092	8,394	7,000	8,335	99.3%	
	1日平均	人	44.6	49.4	46.7	51.8	—	
体 育 館 合 計		利用者数	人	14,769	14,745	14,200	14,646	99.3%

プ	センター内利用	利用日数	日	98	94	100	110	117.0%
		利用者数	人	1,937	1,979	2,100	2,358	119.2%
		1日平均	人	19.8	21.1	21.0	21.4	—
一 般 開 放	利用日数	日	168	160	170	146	91.3%	
	利用者数	人	2,133	1,987	2,200	1,617	81.4%	
	1日平均	人	12.7	12.4	12.9	11.1	—	
プ	団 体 貸 出	利用日数	日	116	170	150	150	88.2%
		利用者数	人	1,065	1,588	1,600	1,439	90.6%
		1日平均	人	9.2	9.3	10.7	9.6	—
プ		利用者数	人	5,135	5,554	5,900	5,414	97.5%

体育館・温水プールは、センターの各施設での利用の他、在宅の障害児者への開放、障害児者団体への貸出を行っています。このうち、体育館におけるセンター各施設の利用については前年度並み、プールにおいては約2割増となりました。一般開放については前年度をやや下回りました。体育館及びプールの団体貸出については、昨年の10団体から15団体に増えています。また、プール利用時に身体を暖める工夫をすることにより冬季においても重度障がいのある幼児に利用していただくことができました。

# 平成26年度 事業実績

平成26年4月1日～平成27年3月31日

## 13 相談支援事業所「シグナル」

【根拠法令等:発達障害者総合支援法第5条第16項、第77条第1項、児童福祉法第24条の28、浜松市障害者相談支援事業実施要綱、浜松市家庭訪問等個別支援事業実施要綱】

### 平成26年度

障害者自立支援法

障害者相談支援事業

指定特定相談支援事業

<利用対象者>

障害福祉サービスを利用する

すべての障がい児者

児童福祉法

障害児相談支援事業

障がい児の通所サービス利用

等の支援(障害児相談)

障害者虐待防止法

浜松市家庭訪問等個別支援事業

項目		単位	平成24年度 実績	平成25年度 実績	平成26年度 計画	平成26年度 実績	対前年度比
障害者 相談 支援 事業	障害者相談支援事業 (うち専門的な知識を必要とする困難ケース対応)	件	3,554 (847)	3,479 (911)	3,200 (800)	3,600 (780)	103.5% 85.6%
	障害福祉サービス等への専門的指導・助言	件	86	53	55	75	141.5%
	関係機関面談及び訪問	件	111	185	100	187	101.1%
	住宅入居等支援事業	件	0	0	—	0	—
	成年後見制度利用支援	件	0	0	—	0	—
	相談支援事業所間の連絡調整	件	45	46	35	58	126.1%
その他	インテーク面接(友愛のさと診療所初診時間診)	件	584	453	520	714	157.6%
	園・学校訪問等訪問支援	件	130	155	153	161	103.9%
	自主事業「啓発事業」	件	1	3	2	3	100.0%
指定特定相談支援事業		件	64	73	50	39	53.4%
指定特定相談支援に係る連絡調整等		件	54	196	130	631	321.9%
障害児相談支援事業		件	412	808	410	772	95.5%
障害児相談支援に係る連絡調整等		件	1,405	2,979	1,476	5,356	179.8%
合計		件	6,445	8,272	6,131	11,593	189.1%

※合計数に、自主事業含まず

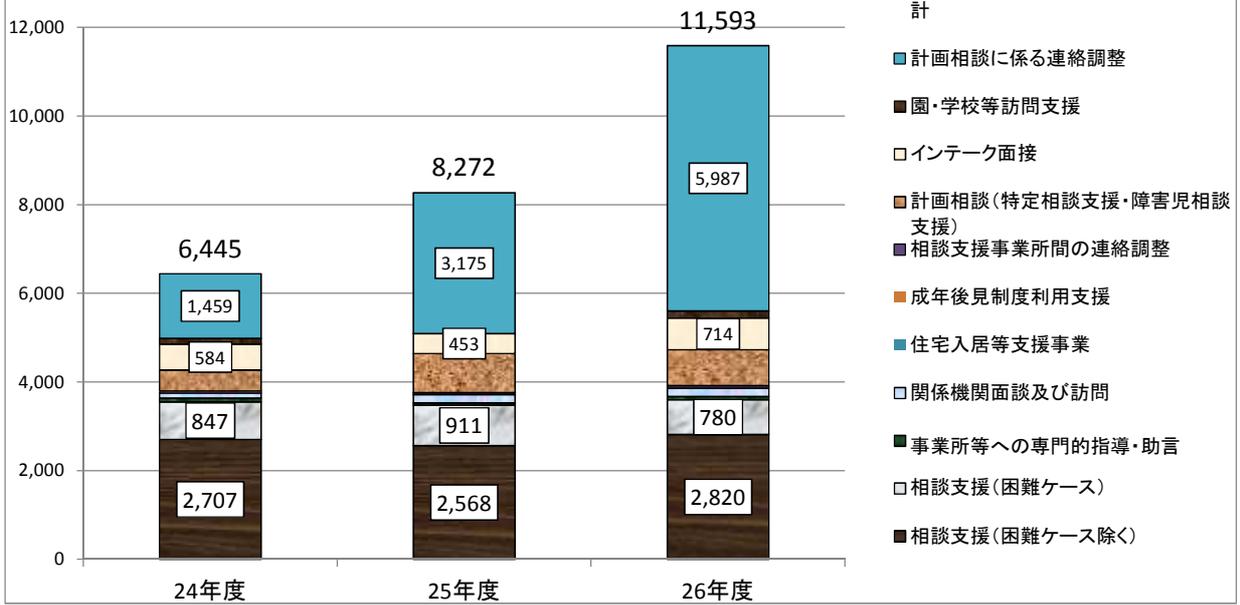
シグナルは、相談支援事業所の機能と友愛のさと診療所の医療相談室としての機能を併せ持っています。障害者相談支援事業は計画より微増の実績となっています。平成26年度より困難ケースの多くは指定特定相談支援事業・障害児相談支援事業で対応をカウントするようになりました。インテーク面談では件数の増加はもとより、不適切な養育家庭、経済的に困窮している家庭など、その後早急に対応を必要とするケースが増加しています。

平成24年度より開始されたサービス利用計画作成の依頼は、昨年度からの継続ケースのサービス更新に新規ケースが追加され、特に、障害児相談支援事業に関しては、年度当初の計画件数を上回り対応しました。また基本相談にあたる指定特定相談支援に係る連絡調整等は、大幅に増加しています。平成27年度以降、福祉サービス利用者の全員がサービス利用計画を作成することが国の方針で定まっており、下半期からの新規ケースからの申し込みの急増およびサービス更新やモニタリングへの対応が集中することは予測されました。しかし、想定以上の申し込みがあり、それを補うための対策として人員を緊急的に投入しました。当面このような状況が続いていくことが予測され、相談体制の充実が望まれます。

今年度は、当センターが厚生労働省より重症心身障害児者の地域生活モデル事業を受託したことにより、重症心身障害児者への在宅支援のためのネットワーク強化やNICUから退院する際の地域連携シート作成など、中心的役割を果たしながら取り組んできました。これらの実績を9月に大宮市での「第4回日本小児在宅医療支援研究会」にて2題発表しました。

他の自主事業として、こども発達セミナー、保健師勉強会、きょうだい会、らっこちゃんグループ(運動発達遅滞児の早期育児支援グループ)、講演会を実施しました。

## 「シグナル」事業実績の推移



### 平成26年度「シグナル」実施事業

家族支援事業 きょうだいの会



家族支援事業 らっこちゃんグループ



重心地域生活モデル事業 コーディネーター会議



第4回日本小児在宅医療支援研究会発表



# 平成26年度 事業実績

平成26年4月1日～平成27年3月31日

## 14 発達相談支援センター「ルピロ」

【根拠法令等：発達障害者支援法第14条、浜松市発達障害者支援センター事業実施要綱】

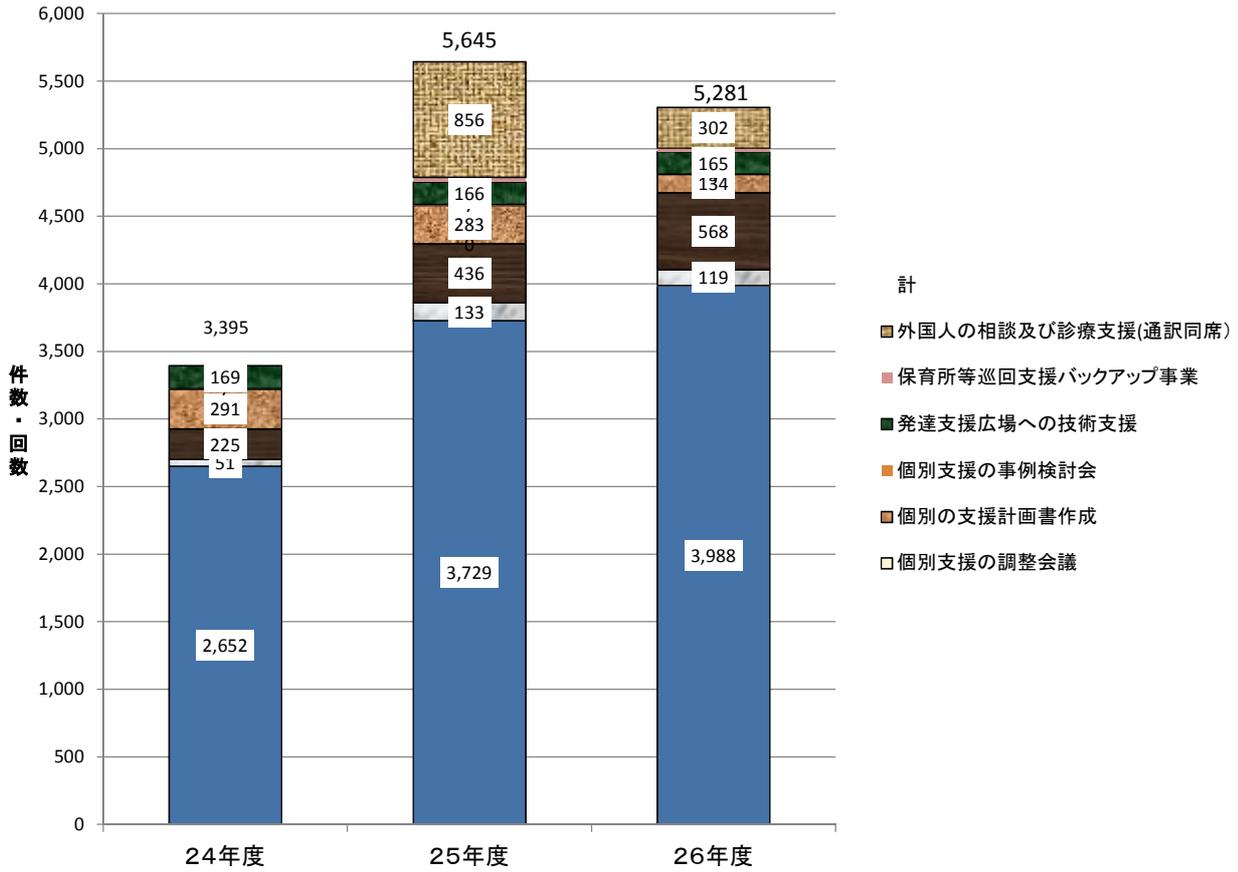
項 目		単位	平成24年度 実績	平成25年度 実績	平成26年度 計画	平成26年度 実績	対前年度比
相談事業 (相談支援・発達支援・就労支援)		支援件数	2,652	3,729	3,200	3,988	106.9%
普及啓発 研修事業	研修講師派遣	実施回数	23	26	20	31	119.2%
	保健師研修	実施回数	1	3	3	3	100.0%
	保育者研修	実施回数	3	19	16	16	84.2%
	私立幼稚園職員向け発達アセスメント研修会	実施回数	—	—	3	3	—
	保育者研修及び保健師研修のために 指定する園への訪問	実施回数	—	58	40	25	43.1%
	就労支援者向け研修	実施回数	5	3	5	3	100.0%
	支援者向け研修	実施回数	5	10	随時	15	150.0%
	放課後児童会職員向け研修会	実施回数	—	—	随時	11	—
	教員向け研修	実施回数	9	8	8	6	75.0%
	外国人指導者向け研修	実施回数	5	6	5	6	100.0%
関係機関 との連携	連絡協議会の開催	実施回数	2	2	2	2	100.0%
	連絡協議会の参加(県内・全国等)	実施回数	5	5	5	5	100.0%
	調整会議等への参加	実施回数	52	63	50	62	98.4%
	幼稚園・保育所への訪問	実施回数	166	—	—	—	—
	家庭児童相談所へのスーパー ビジョン及び相談や家庭訪問	実施回数	—	63	84	38	60.3%
	機関コンサルテーション	実施回数	—	303	80	461	152.1%
個別支援の調整会議	支援件数	0	0	2	—	—	
個別の支援計画書作成 (7月まで)	支援件数	291	283	—	134	47.3%	
個別支援の事例検討会 (外部機関)	支援件数	7	7	7	3	42.9%	
発達支援広場への技術支援	実施回数	169	166	168	165	99.4%	
保育所等巡回支援バックアップ事業	実施回数	—	35	随時	28	80.0%	
外国人の相談及び診療支援(通訳同席)	実施回数	—	856	700	302	35.3%	
計	回数・件数	3,395	5,645	4,398	5,281	93.6%	

発達障害があったり、その疑いがあったりする当事者やその家族及び関係者からの相談を行う事業、関係機関職員への発達障害の理解や対応に関する研修会の企画や講師派遣、その他、さまざまな形での普及啓発を行っています。

平成26年度は増え続ける相談者への対応策として土曜日に開所し、平成25年度は最大3ヶ月の相談待機期間が生じていたものが、平均して1ヶ月程度の待機期間に縮小しました。そのため、市民にとってはより利用価値の高い事業展開を行うことができたものと思います。

一方、普及啓発事業は、公立保育園の基幹的職員養成プログラムを展開し、平成24年度から平成26年度までの3年間に100名の修了者を養成しました。その他、教職員向け研修は市教育センターとの連携において70名の幼稚園教諭の養成に力を入れつつ、次世代育成課との連携により学童保育所の職員向け研修もスタートさせるなど、幅広い層に対して研修会を実施しました。

## 「ルピロ」の事業実績の推移



## 平成25年度「ルピロ」実施事業

ルピロ連絡協議会



保育者研修会(基幹的職員研修)



保育者研修会(フォローアップ研修)

